

5

土壤改質
改良固化材 ファイブ・ロック

5ROCK



- 速乾
- 中性土壌
- 強度
- 再生
- 低コスト

- 1 含水土壌改質
- 2 中性化土壌
- 3 土壌強度発現
- 4 再泥化防止
- 5 低コスト実現

現場で発生する
含水比の高い
土の処理

従来の改良材

- ▶ 早く水分を減らす ▶ 石灰系改良材 ▶ 強アルカリ土壌 ▶ 処分

5ロックの場合

- ▶ 水分減少・改質 ▶ 中性土壌 ▶ 強度発現 ▶ 再生土壌として使用

試験土壌 ▶ 水田、砂質粘土混じり [和泉市]

泥土 [含水比 156.4%] 砂質系 pH7.3

	配合量	3時間水分率	6h水分率	24h水分率	7日強度(一軸)	7日pH	14日pH	21日pH	28日pH
5ロック	150kg/m ³	92.3%	89.3%	68.1%	269kN/m ²	11.3	9.8	9.4	8.8
石灰系改良材	150kg/m ³	86.9%	81.8%	61.3%	44kN/m ²	12.4	12.3	12.3	12.2
石膏系改良材	150kg/m ³	96.1%	96.1%	80.2%	測定不能	7.4	7.4	7.4	7.3

*石灰に近い水分除去を示し、強度を発揮、中性に移行する [30日~45日前後]

開発・製造



株式会社E-マテリアル

<http://e-material40.com/>

〈本 社〉

〒592-0012 大阪府高石市西取石7-13-30 EMビル2F

TEL.072-265-2786 FAX.072-265-2787



TEST RESULT

5ロックの性能試験結果 [生石灰改良材との比較例]

試験結果

生石灰とのフロー試験比較では6時間後に同程度、24時間後に200KN程度の強度を得、28日後のPHは9.0(中性域)となった。

試験土壌

ため池の土(採取場所=大阪府和泉市 / 含水比=212.5% / 湿潤密度=1.20g/cm³ / pH=7.1)

配合量

150kg/m³

配合品名	発熱温度 原土:17℃	フロー試験[mm]					コーン指数[KN/m ²]		pH試験				再泥化 (14日後)
		混練時	1時間後	3時間後	6時間後	24時間後	1日後	7日後	混練時	7日後	14日後	28日後	
5ロック	21℃	25	20	15	7	0	200程度	1,345	12.1	11.7	9.8	8.9	無し
生石灰	51℃	7	7	7	7	5	測定不能	220	12.3	12.3	12.2	12.3	有り

簡易テーブルフロー試験

50φ×高さ100mmの供試体の下がり方を測定する事により土の固化状況が分かる。

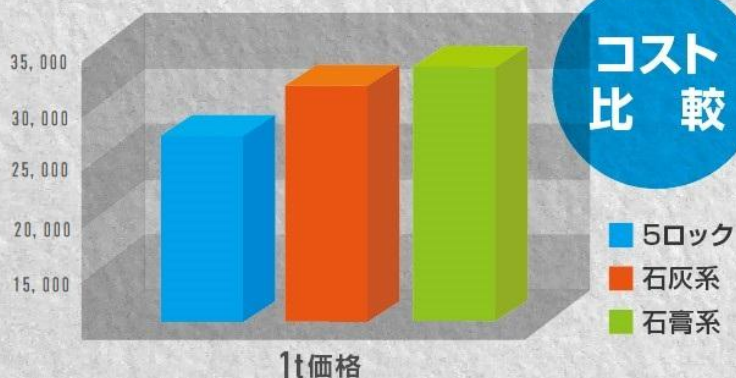
5ロック



生石灰



石灰系固化材、石膏固化材を使う前に比較してください。



機能で負けない。
低コストの実現。
再泥化しない。

5 ROCK